

パソコンデータ入力

■内 容

表計算ソフト等を使用し、文字入力の速さや正確さ、表作成の技術、数式や関数の知識などを競います。

競技課題は、データ入力、帳票等作成、文章修正の3課題が出題されます。

■見どころ・審査のポイント

表作成に関わる業務を行う上で、①正確なデータの入力、②誤ったデータの修正、が出来る事は必須となります。

この競技では、単純にデータを入力するだけでなく、帳票等の作成や、入力されたデータの修正までを行い、課題で指示された内容をどこまで正確に実行できているかを審査のポイントとしています。

■この競技種目に関係する職種で活躍している人々

会社などで、パソコンデータ入力の仕事に従事する知的発達に障害のある方が増えています。仕事の内容は、アンケート入力、名刺作成、書籍・図面のPDF化をはじめ、請求書や納品書の発行など様々です。

■ 課題例

令和3年度静岡県障害者技能競技大会（アビリンピック）
「パソコンデータ入力」競技課題

氏名

【全ての競技課題で共通のルール】

1. 競技委員の説明が終わるまで、マウスやキーボードに触らない
2. 競技委員の説明がわからなかったときは、声を出さず手を挙げる
3. 競技中にパソコンが動かなくなった時や体調が悪くなった時は、声を出さず手を挙げる
4. 競技中は私語を慎み立ち歩かない
5. 競技委員が「競技始め」と言ったら、作業を始める
6. 競技委員が「止め」と言ったら、作業を終える
7. 競技で使用するアンケートカードや書類は、汚したり、折り曲げたりせず、丁寧に扱う

【競技課題】

次の3つの課題作業に取り組む。

課題1 アンケート入力
課題2 ワープロ修正
課題3 帳票等作成

【競技時間】

課題1 15分
課題2 25分
課題3 20分
※課題前後に課題の配布と回収時間が行われる

【課題提出方法】

アンケート入力とワープロ修正については、作成したデータを配布されたUSBメモリに保存して提出する
帳票等作成については、作成したデータをUSBメモリ保存するとともに、帳票のプリントアウトを提出する。

【注意事項】

1. 競技会場に持ち込むものは、筆記用具、メモ紙、書見台（但し、競技会場のデスクに置く事ができ、他の競技者の作業の妨げにならないもの）とする
2. 競技課題に、氏名を必ず記入する
3. 競技課題は持ち帰り禁止する

氏名

【課題2】

デスクトップの「パソコンデータ入力_選手番号」フォルダ内の「課題2_選手番号」ファイルを開き、次の作業をこなさい。

- ① 見本文字と同様となるように「修正ルール」に従い、修正を行う。
※修正する文字は「ひらがな」「カタカナ」「アルファベット」「数字」です。
- ② 完成したら「上書き保存」すること。

■ 競技風景

